

# ひろしまオペラルネッサンス

## 令和8年度 ひろしまオペラルネッサンス オペラマスタークラス参加者 募集案内



令和7年度 ひろしまオペラルネッサンス「セヴィリアの理髪師」より

ひろしまオペラ・音楽推進委員会

# ひろしまオペラルネッサンス オペラマスタークラス 受講生募集要項

## ■ 主催

ひろしまオペラ・音楽推進委員会、(公財) 広島市文化財団 アステールプラザ

## ■ 日程

	研修日	時間	講師
第1回	7月27日(月)	第1回~6回 A 13:00~14:30 B 14:50~16:20 C 17:20~18:50 D 19:10~20:40	岩田 達宗 山岸 玲音 平野 満
第2回	7月28日(火)		
第3回	7月29日(水)		
第4回	7月31日(金)		
第5回	8月1日(土)		
第6回	8月2日(日)		
第7回	8月9日(日)	第7回~8回 E 10:30~12:00	
第8回	8月16日(日)		

※研修の日程及び講師は、オペラ公演「ファルスタッフ」の都合により変更となることがあります。

## ■ 会場

JMS アステールプラザ諸室

## ■ 講師・定員・対象等

講師	定員	対象	受講料
岩田 達宗 山岸 玲音 平野 満	30名程度	オペラ公演などの経験者か 同程度の歌唱力のある人。	無料

※受講にかかる交通費・宿泊費、楽譜代等の経費は各自でご負担ください。

## ■ 研修内容

オペラの成り立ちから、スコアと台本の読み方、演技の基礎を講義と実技レッスンの両面で学び、「ファルスタッフ」の場面を実際に演じるまでを総合的に学んでいただく研修です。

## ■ 持参物

「ファルスタッフ」ヴォーカルスコア、筆記用具、靴下裸足で歩けるように靴下裸足用の靴下、あるいはバレエシューズ、足袋などをご用意ください。男性はスラック、革靴。女性は稽古用の長いスカート、パンプスまたはハイヒール。

## ■ 申込期間

令和8年6月1日(月)~7月26日(日)(必着) 希望者が多い場合は、先着順。

## ■ 申し込み・問い合わせ先

〒730-0812 広島市中区加古町4-1-7 JMS アステールプラザ内  
ひろしまオペラ・音楽推進委員会事務局 担当：内田・吉原  
電話 (082) 244-8000 FAX (082) 246-5808  
e-mail naka-cs@cf.city.hiroshima.jp

## 令和8年度 オペラマスタークラス申込書

ふりがな					受付番号 ※記入しない
氏名					
参加可能 時間帯	7/27	7/28	7/29	7/31	<p style="color: red; font-weight: bold;">参加が可能な時間帯を 記入してください。</p> <p>①13:00~14:30 ②14:50~16:20 ③17:20~18:50 ④19:10~20:40 ⑤10:30~12:30</p>
	8/1	8/2	8/9	8/16	
声種					
生年月日	年 月 日生まれ ( ) 歳				
連絡先	〒 _____				
	電話 ( ) _____				
	メールアドレス _____@_____				
プロフィール (出身学校、師事者、受賞歴、コンサート・オペラ経験歴)					
<p>取り組みたい箇所、講師への質問等あれば記入してください</p>					

この申込書に記載していただく個人情報は、本委員会のオペラ事業のみで使用し、本人の同意を得ることなく第三者に提供することはありません。

## ◆ 講師プロフィール

### ■岩田達宗（いわた たつじ）

オペラ演出家。東京外国語大学フランス語学科卒業。栗山昌良氏に演出助手として師事。

2001年頃から本格的にオペラ演出家として活動を始める。日生劇場、新国立劇場、びわ湖ホール、藤原歌劇団、日本オペラ協会、藤沢市民オペラ、愛知県文化振興事業団、いずみホールなど全国のオペラ・プロダクションで作品を発表し、高い評価を得る。

2003年ブッチェニ作曲「三部作」、2005年ブーランク作曲「カルメル会修道女の対話」は、音楽クリティック・クラブ賞、大阪府舞台芸術賞を受賞。同「三部作」2005年新実徳英作曲「白鳥」、2012年加藤昌則作曲「白虎」、2014年青島広志作曲「黄金の国」、2020年細川俊夫作曲「松風」は佐川吉男音楽賞を受賞。2008年ヴェルディ作曲「ファルスタッフ」、2018年モーツァルト作曲「イドメネオ」は三菱UFJ信託音楽賞を受賞。2011年ブリテン作曲「ねじの回転」は文化庁芸術祭大賞、2015年ヴェルディ作曲「ファルスタッフ」は同優秀賞に選ばれた。

最近の舞台として、東京文化会館「歌劇 ヴォルフのイタリア歌曲集」、藤原歌劇団「ラ・ボエーム」、札幌 hitaru オペラプロジェクト「蝶々夫人」など。

1996年、自身が五島記念文化賞オペラ新人賞を受賞。2006年に音楽クリティック・クラブ賞を受賞。大阪音楽大学特任教授。武蔵野音楽大学特任教授。名古屋芸術大学特別客員教授。ひろしまオペラルネッサンス芸術監督。

### ■山岸玲音（やまぎし れおん）

三育学院短期大学英語学科、イメージフォーラム映像研究所卒。声楽を父・山岸靖に師事。

2004年ヴェルディ作曲「仮面舞踏会」でオペラデビュー。以後、これまで着実に毎年初役を重ね、レパートリーは50役以上。全国各地のプロダクションに於いて主役から脇役まで幅広く深い役作りで演じ、高い演技力と歌唱力で厚い信頼を得ている。その他に俳優として映画や演劇への出演、また舞台演技指導や台本作成など、多方向からのアプローチでも活動を展開する。

2022年、急性リンパ性白血病と診断される。多数の舞台をすべて降板し、広島赤十字・原爆病院にて約半年に渡る抗がん剤、放射線、投薬による入院治療、骨髄移植を経て退院。これらの経験を基に平和や幸せの実践について、来場者と共に考える講演や演奏を全国各地で展開している。ひろしま国際オペラスタジオ実行委員。東京二期会オペラ研修所、演技指導アシスタント。東京都在住。

### ■平野 満（ひらの みつる）

東京都出身。東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。和声・作曲を管野由弘、故・戸内睦朗の両氏に、対位法・フーガを故・原博氏に、ピアノを牧野嶺、金澤希伊子（桂子）の各氏に師事。1993年渡伊、ピアノとマエストロ・コッラボラトール（劇場ピアニスト）の技術および知識をエンツァ・フェラーリ女史に師事。1994年、トレヴィーゾ市立劇場における「ペーター・マールグ氏指導による『ボッテッガ』若き声楽家と音楽家の為の国際研修コース」において、マエストロ・ソスティトゥート（マエストロ・コッラボラトールの上席者、副指揮も担当する）部門で優勝、同年12月、同劇場よりマエストロ・ジャンニ・ベルトラミ賞を受賞。以来、同劇場のマエストロ・コッラボラトールを務める。また、同市の音楽学校「F. Manzato」声楽コースピアノ伴奏助手、オデルツォ市「エツィオ・ピンツァ夏期声楽セミナー」において、指揮者マウリツィオ・アレーナ氏の伴奏助手。ヴェローナ円形劇場「Maestri Collaboratori di Sala e Palcoscenico」部門で技能認定を授与される。日本では、新国立劇場研修所、北海道二期会、中国二期会などのオペラ制作に携わり、ひろしまオペラ・音楽推進委員会では、岡山島市未来都市創造財団アステールプラザ舞台芸術専門員としてオペラ制作に携わる。

## <会場までのご案内図>



### 【交通のご案内】

- JR広島駅から  
《市内電車》  
広島港行（紙屋町経由）→市役所前下車  
（600m）  
江波行→舟入町下車（400m）
- 《市内バス》  
広島バス 24番/吉島営業所行、または吉島病院行  
加古町下車（200m）
- 《タクシー》  
15分

\*駐車場の確保は出来ませんので、公共交通機関等をご利用ください。